

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で外出する機会がほとんどなくなった。	感染対策に努めながら地域へ向けての外出支援をする。	関連施設の利用や、人ごみの少ない場所への外出、ドライブ、日光浴などの楽しみを作る。	12ヶ月
2	48	要介護度が高く、認知機能・ADLの低下が目立つ。	ADLの維持、残存能力を引き出し、役割や達成感を味わえるよう支援する。	残存能力を引き出すよう個別に支援し、本人の能力が発揮できる機会や、一人ひとりにあった役割作りをする。	12ヶ月
3	28	高齢化に伴い、持病の悪化や身体的不調をきたすことが増えている。	異常の早期発見に努め、医療との連携ができる。	日々の健康観察やコミュニケーションを通して心身の状態を把握し、不調時には必要に応じて医療機関への相談、受診の援助を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。